

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【公表番号】特表2013-507644(P2013-507644A)

【公表日】平成25年3月4日(2013.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-011

【出願番号】特願2012-532504(P2012-532504)

【国際特許分類】

G 03 F 7/32 (2006.01)

G 03 F 7/00 (2006.01)

【F I】

G 03 F 7/32

G 03 F 7/00 502

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年4月10日(2014.4.10)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

10～25重量%のエステル炭化水素成分と、

50～75重量%のエーテル炭化水素成分と、

10～25重量%のアルコール炭化水素成分と

を含む、ポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤であって、

前記エステル炭化水素成分が、C1-C5アルキル、ベンジル、またはベンジル誘導体のエステル化合物、ならびにこれらのエステル化合物の混合物の群から選択される化合物であり、

前記エーテル炭化水素成分が、ジオールから誘導されたC1-C8アルカンのジエーテルであって、2つのC1-C3アルコキシ基を含み、

前記アルコール炭化水素成分が、n-ブタノールである、フレキソ印刷版を現像するためのポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤。

【請求項2】

前記エーテル炭化水素成分が、2つのメトキシ基を有するアルカンのジエーテルである、請求項1に記載のポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤。

【請求項3】

前記エステル炭化水素成分が、酢酸エステル、およびベンジルまたはベンジル誘導体から選択される、請求項1または2に記載のポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤。

【請求項4】

前記エーテル炭化水素成分が、ジプロピレングリコールジメチルエーテルである、請求項1～3のいずれか1項に記載のポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤。

【請求項5】

前記エステル炭化水素成分が、酢酸ベンジルである、請求項1～4のいずれか1項に記載のポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤。

【請求項6】

洗浄工程においてフレキソ印刷版を現像するための、請求項1～5のいずれか1項に記載のポリマー・ウォッシュ・アウト溶剤の使用。

【誤訳訂正 2】**【訂正対象書類名】**明細書**【訂正対象項目名】**0019**【訂正方法】**変更**【訂正の内容】****【0019】**

好ましくは、本発明のポリマーウォッシュユアウト溶剤において、エーテル炭化水素成分は、ジオールから誘導されたC1-C8アルカンのジエーテルであって、2つのC1-C3アルコキシ基を含む。

【誤訳訂正 3】**【訂正対象書類名】**明細書**【訂正対象項目名】**0020**【訂正方法】**変更**【訂正の内容】****【0020】**

より好ましくは、本発明のポリマーウォッシュユアウト溶剤において、エーテル炭化水素成分は、内部エーテル基、および好ましくは2つのメトキシ基を有するアルカンのジエーテルを含む。特に好ましくは、ジプロピレングリコールジメチルエーテルなどのジエーテルである。